

読谷村商工会

会長 仲宗根 朝治

読谷村内事業所における「新型コロナワクチン職域接種」の取止めについて
(お知らせ)

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素より商工会事業へのご支援、ご協力に対しまして厚く感謝申し上げます。

さて、当商工会では、新型コロナワクチン接種率のアップによる医療崩壊の防止と経済活動の再生に向け、行政の協力のもと、ワクチンの職域接種の準備を進めてまいりました。

しかしながら、下記の理由により今回の職域接種は断念することといたしました。

- ① 職域接種の急激な申請の増加によりワクチンの供給量が不足し、現在厚生労働省が申請者の精査をしている状況で、一定の時間を要するとのことであったが、7月5日開封した厚生労働省からのメールによれば早くとも8月9日の週以降からの接種開始になるとのことである。
- ② 読谷村の集団接種（一般接種）の進捗が予想以上に順調で7月6日からは16歳以上の全ての村民の予約が可能となり、近々に接種も開始されるとのことである。

以上のように、職域接種を待っているよりは集団接種の方が早く開始される等の理由により、今回の新型コロナワクチン職域接種の開催を取止めにするにといたしました。

つきましては、会員の皆様には大変お手数をお掛けしましたがご了解くださる様、お知らせいたします。